

事業所名

リアン・プラス 第2教室

支援プログラム【児童発達支援】

作成日

2024年

11月

30日

法人（事業所）理念		「人と人を繋ぐ」「自立へ繋ぐ」「未来へ繋ぐ」								
支援方針		<p>◆子供たちの関心、興味をもとに、様々な活動に取り組みめるよう支援していきます～遊びや取り組みを通して、良い所、得意な所を活かして成功体験を増やし、自己肯定力を培います～</p> <p>◆日常生活や社会生活を、より豊かに送るためのスキルを育めるよう支援していきます～日常生活における基本的な動作の支援、集団生活への適応訓練や体験等の援助を行います～</p> <p>◆児童の支援だけではなく、親御様の力にもなれるよう支援していきます～不安や悩みについて、支援方法を共に考え、家庭や地域で実践していけるよう支えになります～</p>								
営業時間		10時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<p>○活動スケジュールの中に生活スキルの向上を目的とした自立課題（時計の読み方、お箸の持ち方等）に取り組む時間を設定しています。</p> <p>また、その際に欠かさずアセスメントを行っており、個々の成長段階に合わせた課題設定にも努めています。</p> <p>○毎利用時には体温測定と挨拶による気分把握を行っており、日々移り変わる子供たちの心身の把握を徹底しています。</p>								
	運動・感覚	<p>○習慣的に感覚遊び、運動遊びを主軸とした取り組み内容を設定しており、目と手の協応や体幹をはじめとした様々な感覚の強化に力を入れています。</p> <p>○指導訓練室に十分な広さを確保しており、身体を大きく動かせる環境とそのシチュエーションを提供しています。</p>								
	認知・行動	<p>○ABA（応用行動分析学）療育を根拠とした、行動の前（きっかけ）と後（結果）の分析と適切な行動に変えるためのアプローチを行うことに力を入れています。</p> <p>○個々に合わせた視覚的なスケジュール表を導入しており、先の見通しから適切な認知と行動の切り替えをフォローしています。</p>								
	言語 コミュニケーション	<p>○語彙力向上に着目した「言葉」と発声の為の口の動かし方に着目した「発語」に領域を分けて取り組みを実施しており、言語発達に向けて各方面からのアプローチを行っています。</p> <p>○言語の受容が難しい場合には、コミック会話を例とした様々な視覚的手がかりを駆使して子供たちに伝えています。</p> <p>○意思表示が苦手な子供たちに対しては、PECS（絵カード交換式コミュニケーションシステム）やこえとらのICTを積極的に導入しており、常に支援を更新しています。</p>								
	人間関係 社会性	<p>○常に『遊びの中の学び』をテーマに適切な環境の設定を心掛けています。</p> <p>順番を守ることや平等に物の貸し借りを行うこと等、子供たちが多様な経験の機会を持つことができるように支援しています。</p>								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者間のコミュニティ強化を目的とした「ママカフェ」の開催。 ・専門の職員による相談支援を交えた「ラーニングカフェ」、「ペアレントトレーニング」の開催。 ・「リアン祭り」をはじめとした定期的な親子支援の開催。 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との情報共有を目的に保育所等訪問支援を実施。各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面における子供との関わり方の提案やその助言を行っています。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・0歳～就園前のお子様と保護者様を対象とした親子広場「ぐんぐん」の実施。その際に子供たちの遊び場、保護者同士のコミュニケーションの場の提供と専門の職員による子育て相談を行っています。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・新規入職者を対象とした初任者研修の実施。 ・職員の質の向上を目指した基礎研修、スキルアップ研修の定期的開催。 		